



# 額部小だより

令和元年度 No. 21 R2. 1. 29  
 富岡市立額部小学校長 八高 文代  
 Tel. 62-0737 Fax. 62-0947  
<http://nukabe-es.nc.tomioka.ed.jp>

◎高い知性と豊かな人間性・社会性を身につけた実践力のある児童の育成 知本気で 徳やさしく 体元気よく

## 第3回学校評議員会で学校・家庭・地域の協力を 1/22



今年度最後の学校評議員会が開催されました。学校評価アンケートをもとに2学期までの取組の成果と課題を確認し、今後の取組を考えました。額部小児童のよさとして「考えを発表できる児童が増えている」「高学年がいい手本を示している」などをあげていただきました。「学校公開日では普段の授業が見たい」「学校ボランティアの内容をもっと具体的に伝えれば来る人が増えるかも」「ボランティ

アに校内安全点検などでも関わってもらっていいのでは」などの意見もありました。

## 「いただきますってどんな意味？」3年生が栄養教諭と学習 1/16

3年生が給食時間に給食センター栄養教諭の話を聞きました。「いただきますってどんな意味？」子どもたちは食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを伝える言葉、また、大切な命をいただくお礼と考えました。そして、食べ物を残さず食べ切ることで感謝を表せる

ことを学びました。昼休みには「正しい箸のもちかた」をゲームで練習しました。



正しく持てると豆など細かい物がしっかりとつかめます。また、魚の骨をよけてきれいに食べることもできます。2013年(平成25年)に、「日本人の伝統的食文化」として「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されています。東京オリンピックで日本に注目が集まる今年、お箸の使い方や、料理の食べ方などの作法も注目される機会が一層増えるかもしれませんね。

## 富岡ユネスコ協会 ユネスコ作文表彰とお願ひ(1/22)

令和元年度市ユネスコ活動普及啓発作文  
 最優秀作品 6年男子  
 優秀作品 6年女子  
 6年男子

富岡ユネスコ協会の方から表彰状をいただきました。そして、協会の活動やお願いを聞きました。

「今、世界中で6千万人を



超える子どもが教育を受けることができていません。平和で安全な世界を築くために全ての人が勉強し働くようになることがとても大切です。ユネスコ協会では『ユネスコ世界寺子屋運動』で全ての子どもが教育を受けられるよう支援活動をしています。12枚の書き損じはがきで、一人の子どもをひと月学校に通わせることができます。書き損じハガキ、切手などを寄付してください。」とのことでした。是非ご協力をお願いします。

## 校内書き初め展 金賞入賞(1/8書き初め大会より)

1年生 植田さん 金井さん 黑さん 宮下さん  
2年生 北村さん 佐々木さん 高瀬さん 半田さん  
3年生 瀬志本さん 富田さん 西さん 野本さん 宮下さん  
4年生 金井さん 北村さん 佐々木さん 高橋さん 野本さん  
5年生 新井さん 小林さん 佐々木さん 佐々木さん  
6年生 神戸さん 佐々木さん 美鷗さん 柳澤さん 山口さん 永井さん



5分間で何回?長なわとびに挑戦中

## 額部小児童の活躍

- ・彩の国カップ ハンドボール小学生大会 (1/5)  
第2位 高崎ジュニアハンドボールクラブ 6年男子
- ・富岡市読書感想画コンクール (1/9)  
低学年の部 入選 3年女子 (2名)  
高学年の部 入選 5年男子・6年女子

## 火の用心・避難訓練と消火訓練 消防署の方々のご指導で (1/16)

広域消防の方々に避難訓練の様子を見ていただくとともに、火事を見つけたときの対応や初期消火の仕方を指導していただきました。いざというとき、情報を早く知ることがとても大切です。職員室や放送室から放送できない場合を想定して訓練しましたが、情報を聞き取ること、大声を出してみんなに知らせることの大切さを教職員も児童も意識できました。



消火器を使った訓練  
大人でもあわててしまうことがあるそうです

## 額寿会の方々と1年生が一緒に昔の遊び体験(1/21)

額寿会の方々に「昔遊び」を教えていただきました。けん玉・お手玉・おはじき・こままわし・めんこ・だるまおとしの手本を見せたり一緒にやってくださったりしました。練習ができるようになると、子どもたちも額寿会の方々もとてもうれしそうでした。初めてめんこで遊んだという子どもが多かったようでした。



おはじき あたるといい音がするね



めんこははじめてみたよ。はじめてさわったよ  
こままわしはひもをまくのがむずかしいね

## 富岡甘楽法人会の方々のご指導で6年生租税教室(1/24)



生活の中で税金がどう使われているのか、みんなから集めた大切なお金だからこそ上手に使う必要があるのだということなどを学習しました。百万円の束や1億円のレプリカを手にもって、重さを実感していました。

